

わたしと公民館

公民館で活動している方は、どのようにして公民館と出会い、活動の中でどんなことを感じているのでしょうか。市内3館の公民館でサークル活動している方々に、その思いをお聞きしました。

公民館本館

「ファインダーを通して見つかる魅力」

福生探検隊 関根 孝明

以前から写真撮影を学ぶ機会がなかったところ、公民館本館主催の「フォト講座」の参加者募集を知り、早速申し込みました。講座終了後、参加者が中心となってサークル化され「福生探検隊」が誕生しました。

写真撮影は、演奏サークル等とは違って個人作業であり、個々人の個性や感性が大事にされます。特に公民館活動が初めての方



の新鮮な感覚を会の運営に活かしたい、多忙な会員が多いので無理のないスケジュールの中で「撮影会」を行い、講師による「講評会」と交互に開催しながら活動しています。

普段、気にも留めないような街の風景の中に、ファインダーを通して見ると新しい発見があり、感動を呼び起こされます。「福生探検隊」は、写真というメディアによって福生の魅力を発見し、再認識することも目的のひとつです。

松林分館

「至福の時間」

Mayures POPS (まゆりずぼっず)

松永 あき

ワクワクする時間を探していると、松林分館で「寿生きがいひろば」英語で唄おう」の募集記事が…。歌詞にのせると英語も覚える？と言う軽い気持ちで参加はしてみたけれど、譜面は読めない、少しオンチ？発音はカタカナ？と頭の中はパニックに！

数年ぶりに勉強開始。そんな私が仲間を支えられて参加した松林分館の「だれでもなんでも展」では、皆さんの前で歌い、ちよっぴり満足感

を！

その楽しさを継続するために、偶

数月開かれる松林分館利用者の交流

会に参加していま

す。交流会で多く

のサークルの方と

出会う中で、横の

つながりの大切さや無理をしない範

囲での協力で、小さいけれど社会と

のつながりも実感できています。

宝箱のような公民館のサークルの

中から、自分の至福の時間を探して、

「楽しく忙しく」充実した日々を過

ごしています。



白梅分館

「地域に恩返し」

朗読サークルわかば 齊藤 修

定年後は、できるだけ市内の人の

輪に入る機会を作ること、声を出す

ことによる健康維持を兼ねて好きな

朗読の勉強をしてみたい、そう考え

て、以来私は市の公民館の一つ白梅

分館で先生のご指導の下、サークル

の仲間とともに朗読の学習をしてき

ました。学習の場といっても、休憩

時間にはお茶を飲み、よもやま話に

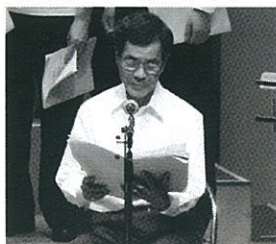
花が咲くというのも公民館だからの

感が深い。

それはさておき、この間サークル

の一員として私は毎年「白梅まつり（公民館まつり）」に参加し、小学校や小地域活動での出張公演、学童クラブでの読み聞かせや紙芝居、その他の活動を通じて市・地域へのささやかながら「恩返し」をしてきました。

私は、今年6月末の市民音楽祭でのナレーションの参加を機に、今年朗読という文化活動を通じて何かのお役に立つことができればうれしいなと、考えています。



公民館（本館・松林分館・白梅分館）ではおよそ200のサークルが活動しています。あなたにピッタリのサークルが見つかるかもしれません。

サークルに関するお問い合わせは、お気軽に各公民館へ！
問合せ

公民館本館

☎ 552・2118

公民館松林分館

☎ 552・3624

公民館白梅分館

☎ 553・3454

